

ガバナー月信

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER 2006→2007

NO. 6



ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2760

2006年
12月1日発行

12月は、家族月間です。

ガバナーメッセージ	2	地区大会速報	13
家族月間によせて	4	ガバナーからの報告	18
ガバナー公式訪問	5	@2760だより	20
ガバナー補佐公式訪問	8	ガバナーからの報告・お知らせ	21
@2760だより (バストガバナーからのメッセージ)	12	会員数及び出席報告	23

12月



国際ロータリー
第2760地区
ガバナー 斎藤 直美

〒470-0373
豊田市四郷町東畑125 さなげメディカルビル内
TEL.0565-44-2760 FAX.0565-44-2761
E-mail governor06-07@rotary2760.org
Governor's HP <http://2760.jp>

「静 寂」

Governor Message

ガバナー メッセージ

クラブ会長各位
クラブ幹事各位

地球温暖化とは申せ、さすがに12月に入り寒さが少しづつきつく感じられるようになりました。その後いかがお過ごしでしょうか？

2006～07年度の上半期が終わろうとしています。各委員会の活動はいかがでしたか？

去る11月18日・19日 R.I 会長代理宮崎茂和様（福井）をお迎えして開催されました地区大会はコールロータリーの合唱とともに幕が上がり、お陰様で大成功のうちに幕を閉じることができました。一重にホストクラブの名古屋中ロータリーの皆様の献身的なご努力によるものと厚く厚く御礼申し上げます。連日にわたる深夜にまで及ぶ、あるいは朝からのリハーサルは鬼気迫るものであり私も近寄り難いものがありました。しかしその甲斐あってタイムスケジュール通り、一点のスキもなく閉会の点鐘となりました。

大会一日目のロータリーミーティングの講師佐古亮尊様（RID2740PG）の「ロータリーの森を歩く―クラブ奉仕について―」と題された御講演は「ロータリー運動とは」という難解な命題の解説であったと感謝申し上げます。

ロータリーの発生、1911年ユリンズの Service not self、そしてシェルドンの He profits most who serves best、その後の論争と23-24号決議案による解決とロータリーの発生史を述べられ、「ロータリー運動の原点は例会にある。そこで培われた自己改革のエネルギーは黙っていても周囲への改善の波となって影響を及ぼすいわば倫理運動である」と強調されました。さらに理屈だけでなく奉仕（実践）へと発展しなくてはならないのだが奉仕を売って歩いてはならないと警告を寄せられました。

その夜の R.I 会長代理を囲む晩餐会の席上では第2830地区（青森）の鐘ヶ江義光ガバナーと友好地区協定締結書にサインを行いました。青森地区と人の交流、ロータリー友情交換などからスタートしていけばいかがかというものです。



ガバナー 斎藤直美

大会2日目は各種表彰とともに元RI会長フランク・デブリン氏の認証ポイントによるポールハリスマタルが宮崎茂和RI会長の手から蒲郡市在住の小澤秀雄氏に贈呈されました。

地区大会記念講演は奥田碩氏が「世界の現状と日本の針路」をテーマに素人でも解るように丁寧に話されました。大学における講義を聞くように大勢のメンバーがノートにメモを取っていました。それ程貴重な情報でありました。日本が抱える問題点を5つ指摘しその一つ一つが我が国にとってどういう影響を及ぼそうとしているのか、そして現状はどうなっているのか、今後はどうなるのかを述べられその問題を乗り切る方策は何かを解り易く解説して頂きました。専門外のため知識の浅い私には“目からウロコ”であり、とても有意義な御講演でありました。

さてこの地区大会の前座として「RID2760第1回地区指導者育成セミナー」が初めての試みとして開催されました。240名にも及ぶクラブリーダーの研修会であり、これまた新設されたロータリー情報委員会が主催したものです。

第1回目である今回はクラブの指導者が地区全体の情報に欠けることがないよう情報を共有していただくという主旨を盛り込んだ企画でした。

このセミナーが江崎ガバナーエレクト、片山ガバナーノミニと継続されながら、しっかりした姿、形に出来上がっていくことを期待しています。

地区大会はその年度のRI会長テーマの理解と普及を開催目的の一つにしております。

今回は“Lead the way”をメンバーの皆様方が御理解しながら参加していただいたものと確信しております。

年の瀬を迎え何かと慌しくなりますが巷では嘔吐と下痢とが併発したノロウイルスらしき感染症が流行りだしていますので体調管理に努められ、よき新年をお迎え下さいますよう祈念しております。

家族月間によせて

ロータリー家族委員会

委員長 大矢 裕慈



昨年度に、たぶん次年度以降も RI の方針として、12月の家族月間は定着することでしょう。と予告させていただいたとおりになり、ロータリーのカレンダーでは12月は、今後何十年かは「家族月間」です。

ロータリー家族委員会が設置された経緯はご周知の通りマジアベ RI パスト会長が2003～04年度に4つの会長強調事項のうちの1つとして「ロータリアン家族への心づかいの奨励グループ」を指名され、ロータリアンとその家族、そして元会員にも心を配りさらに物故会員にも敬意を表し、かつその配偶者や子供にも配慮するとともに、ローターアクト、インターアクトもロータリアン家族を構成するメンバーに加え、クラブ行事、地区行事等、積極的に参加を促そうという事からはじまりました。2004～05年度 RI 会長グレン氏は私たちの大半にとってクラブこそロータリー家族の核をなす場です。知人で構成されるクラブではなく友人で構成されるクラブでは、退会者の割合が当然低くなります。友人同士は別れたがらないのです。ロータリー家族委員会が退会防止に重大な役割を担っています。

2005～2006年度 RI 会長ステンハマー氏の時代は、ロータリー家族についてはどうなったのかとお考えの方もおられるでしょう。その答えは、「ロータリー家族はまだ健在である」です。団体として皆さんは本会合に集まったロータリー家族です。クラブはクラブ委員会により支えられるロータリー家族です。青少年はローターアクト委員会、RYLA 委員会、青少年交換委員会の支援を受けるロータリー家族です。過去2年間、クラブと地区はロータリー家族委員会を創設するよう奨励されました。

この目的が果たされた為、「ロータリー家族心づかい奨励グループ」は、もはや必要でなくなりました。と、「ロータリー家族」を3年間は継続するはずの強調事項から外されましたが、B. ボイド今年度 RI 会長は、なんと再び「ロータリー家族」を強調事項に取り上げられました。これで今後3年間は、RI の強調事項として推進されます。

ロータリー家族委員会の06～07年度活動方針

① ロータリー家族は、ロータリー活動の源泉

ロータリー活動に熱心な会員ほど家族からの不平不満がでて、その葛藤が大きくなり苦しんでおられます。その矛盾をなくす為にもロータリー活動を配偶者や家族と一緒に行動し奉仕の喜びを分かち合う事が大切です、そのことが退会防止や新会員の勧誘に大変役立つと思います。

ロータリー100周年を通過した今こそ原点に戻り、会員間の友情や、家族への思いやり、慈悲の心を深めて「奉仕の理想」を追求し、「率先しよう」のテーマを家族や、仲間達みんなで、会員同士で実践していきましょう。「クラブ奉仕がロータリーの原点です」ロータリー家族委員会は、そのクラブ奉仕を支える源泉です。全てのロータリー活動のオアシスであり、温泉です。

② 率先してロータリー家族にロータリー活動への理解と参加を勧めましょう。

地区大会への参加・職業奉仕委員会の活動（職場訪問等）・社会奉仕委員会の奉仕活動・国際奉仕委員会の活動・新世代委員会の活動・地域のボランティア団体との共同事業

③ 12月の家族月間を支援するプログラム及び、1月物故会員の追悼例会 （配偶者や家族を招待）

ガバナー公式訪問報告

開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
半田南ロータリークラブ	永田 明世	間瀬 正	49名
東知多ロータリークラブ	長谷川須美男	小笠原直樹	24名

開催日 10月5日(木)
開催場所 山田屋ベル3F



10月5日(木)斎藤直美地区ガバナー、藤井伸三地区幹事をお迎えして、半田南ロータリークラブ・東知多ロータリークラブの2クラブ合同でガバナー公式訪問合同例会を開催いたしました。

この例会に先立ち両クラブ会長・幹事合同懇談会では、半田南クラブの森島昭二ガバナー補佐も同席頂き、各クラブの運営・活動について説明し、斎藤ガバナーよりご指導、ご助言をおおぐと共に、今後のクラブ運営、活動についてもご指導を頂戴し、大変有意義のうちに懇談を終えることができました。

例会では、本年度RIテーマである「率先しよう」の本来の解釈について解りやすくお話を頂きました。そして、ロータリーを学ぶことそのための場が例会であることなど、例会出席の重要性についても熱く語られ、ガバナーのロータリーに向ける熱い思いを感じるとともに、会員一同大いに勉強させていただきました。ありがとうございました。

開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
尾張中央ロータリークラブ	瀧本 守	沖野 満	57名
名古屋清須ロータリークラブ	桜井 利夫	鴨井 敏秋	39名

開催日 10月11日(水)
開催場所 名鉄グランドホテル



去る10月11日、斎藤直美ガバナー、藤井地区幹事をお迎えしてガバナー公式訪問を開催致しました。時間に厳しい方と伺っていたので、少し早目に会場へ向いましたが、到着したのが30分前、すで

にお見えになっておられたのには誠に恐縮の到りでした。

当日は、名古屋清須ロータリークラブさんと合同例会で、私ども尾張中央ロータリークラブがホストとなりまして、例会前の懇談会からガバナー卓話へとお手伝いさせて頂きました。

斎藤ガバナーは今年度地区方針に仰ってみえた通り、IMの復活を力強く発表され、ロータリー100年の歴史を学び、ロータリーの精神を、もう一度学び直そう、そして率先して行動しようと改めて表明されました。

「原点回帰」とその精神、お話しの中で特に印象に残ったお言葉で「人生の余白」は私達に新鮮な刺激を与えて下さいました。ご指導に感謝致しております。

開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
岡崎南ロータリークラブ	中嶋 昭史	藤田 正彦	96名
岡崎城南ロータリークラブ	二宮 敬宇	澤田 道明	75名

開催日 10月10日(火)
開催場所 岡崎出雲殿



本年度のガバナー訪問は、去る10月10日、岡崎南RCがホストとなり岡崎城南RCとの合同例会として、斎藤直美ガバナー、藤井伸三地区幹事をお迎えして岡崎出雲殿で開催させていただきました。

当日は早めにガバナー、地区幹事が到着され、10時30分より会長幹事懇談会が開かれました。会長方針、またクラブの特徴など説明させていただき、また地区への要望もお話しさせていただきました。ガバナーよりの確なご意見とご指導をいただき、今後のクラブ運営に役立たせていきたいと思っております。

また、例会に先だつてガバナー訪問では初めてのことですが、斎藤ガバナーとの名刺交換がなされ、多くの会員と名刺交換をさせていただきました。

卓話では、RIのテーマである「率先しよう」と地区の方針「原点回帰」について、いくつかの例を挙げながら、分かり易く、熱く述べられました。会員一同ロータリアンとしての認識を新たにすることが出来ました。そして最後に、「皆さんすばらしいロータリーフェイスを持ったロータリアンになってください」と結ばれました。

開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
津島ロータリークラブ	服部 武	岡本 康義	77名
稲沢ロータリークラブ	竹内 正憲	浅井 耕治	61名

開催日 10月13日(金)
開催場所 名鉄グランドホテル11F

10月13日、斎藤直美ガバナー、藤井伸三地区幹事をお迎えして、津島・稲沢両クラブのガバナー公式訪問合同例会を開催しました。

例会に先立ち、ガバナーによる会長・幹事懇談会では、斎藤ガバナーから今年度方針を中心にご指導をいただき、またクラブ運営、会員拡大についても非常に多岐に亘り大変参考になるお話をいただきました。

例会の卓話では、今年度RIテーマ「Lead The Way (率先しよう)」についての説明、そして、それは前年度のテーマ「Service above Self」を意識し、延長線上にあるアピールとして考えるようにとのお話があり、またこれを受けての地区方針についてご講演をいただきました。

続いて、職業奉仕の考え方、そして例会が学習、自己研鑽の場であり、ロータリアンにとって例会に出席することの大切さ、クラブ奉仕の中で自分が鍛えられて、次は私という部分がロータリアンとして変換する時期であるとわかりやすくお話いただきました。

両クラブの親睦を深める有意義な例会になりました。



ガバナー公式訪問報告

開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
豊橋北ロータリークラブ	高倉 宣夫	杉本 憲一	95名
豊橋南ロータリークラブ	山本 芳隆	榊原 周造	64名

開催日 10月16日(月)
開催場所 ホテル・アソシア豊橋

早朝より曇ひとつない秋晴れの好天に恵まれた10月16日、斎藤直美ガバナー、藤井伸三地区幹事をお迎えして、豊橋北・豊橋南RC合同の「ガバナー公式訪問」が緊張感の漂う中にも和やかな雰囲気にも包まれ開催されました。

例会に先立っての「会長・幹事懇談会」ではクラブ計画書に基づいて会長方針・事業計画を説明し、ガバナーからはクラブの現状並びに活動状況についてご指導、ご助言をいただきました。又諸々の質問に対しても適切な解決策を示していただき、国際交流については姉妹提携を結ぶことは良いが、状況が変わった時の対応が難しいので、まずは友好提携での充分なお付き合いが必要であろうとのご意見でした。

例会でのスピーチの中ではクラブテーマと運営方針について触れられました。北クラブは「温故知新」で2007年5月19日に50周年記念を迎え、南クラブは「50年への第一歩」で昨年40周年を終えました。50周年・40周年という節目の年に渡る二つのクラブでは共通した「外へ向かず内を固める」活動方針に対して高く評価していただき大変心強く感謝いたしました。

最後に「大事なことは2760地区が元気よくゆっくりとでもいいからメンバー数が増えていくことだと思ってる」と結ばれました。

素晴らしいスピーチをいただきガバナーのお人柄に触れることができ心より感謝申し上げます。



開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
西尾ロータリークラブ	原田 保男	杉田 明弘	74名
西尾KIRARAロータリークラブ	大高 敏睦	宮地 喜良	62名

開催日 10月17日(火)
開催場所 ロイヤルスクエア平安殿内

ガバナー訪問の10月17日は不安と緊張に満ちた日を迎えました。西尾RCの現状にどのような質問をされ、どのような回答をすれば正解なのか。自分自身がRCの文章類、精神をよく勉強していないと西尾RCの面子にかかわるのではといろいろ心配ばかりでした。



しかしながらガバナーよりクラブ運営はそのクラブの主体性と自治権を尊重しガバナーが指導指示してはならないのですという言葉をお聞きし今までの緊張が一気に払拭されました。

さて、ガバナーは私達が作ったクラブ計画書を実に丁寧に読みご理解くださっていました。RIテーマ「率先しよう」を礎に当クラブとしての独自の活動にもご理解いただき。中でもアフリカの貧窮村への清水井戸の建設には格別の関心を持っていただきプロジェクトが大きい奉仕は疲れてしまう、負担に思わないほどでよいと労いも頂きました。

例会は会員の業界や個々の話題に時間を費やす友情の場所でもあります。ですから遅刻、途中退場はなるべく避けましょう。

毎年、西尾キララクラブさん、一色クラブさんとの3RC合同ですが今年は西尾の2クラブでしたのでその分時間的に余裕もあり多くのご助言をいただきました。各企業に監査があるように、人様からのアドバイスがあるように年に1度のご指導。ガバナー訪問は有意義なものとなりました。

開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
名古屋合ロータリークラブ	國分 孝雄	坪井 和義	98名
名古屋昭和ロータリークラブ	名倉 嗣治	片岡 隆春	60名

開催日 10月18日(水)
開催場所 ウェスティンナゴヤ・キャッスル

10月18日、ウェスティン・ナゴヤ・キャッスルにて名古屋合ロータリークラブのホストにより、名古屋昭和ロータリークラブとの合同ガバナー公式訪問が行われました。例会は両クラブの出席会員全員による斎藤ガバナー、藤井地区幹事を歓迎するウェルカムソングの合唱セレモニーで始まりました。これに先立つ午前中、斎藤ガバナーと両クラブの会長、幹事との懇談会では両クラブの計画書、決算及び予算書について細部に亘ってご質問の上、幾つかのご指摘を受けました。更に、ロータリークラブの運営やロータリーの基本原則についてもアドバイスを受けました。

例会でのガバナー卓話では、本年度のRI会長方針に触れられると共に地区ガバナー方針についても解り易く説明され、特にクラブ奉仕が全てのロータリー活動の始まりであると、そして、クラブ奉仕は親睦活動が全てではなく、まずクラブの例会に出席することが全てであり、これこそがロータリー活動のスタートであると強調されました。近年、各クラブではロータリーについての議論があまりされていないので、ロータリーの原点について、また



ロータリームーブメントとは何かについて学ぶ必要があると、あるときは易しく、あるときは噛んで含める如く話され、出席会員全員が斎藤ガバナーの魅力あるお人柄と共に強く感銘を受けました。

開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
名古屋瑞穂ロータリークラブ	遠山 堯郎	天野 正明	73名
名古屋名南ロータリークラブ	小山 慎介	宮崎 良一	79名

開催日 10月19日(木)
開催場所 ヒルトン名古屋



ガバナー公式訪問が終わりました。南RC、東南RC、瑞穂RC、名南RCは兄弟クラブです。この地区は、86年までは第260地区、91年までは第276地区、92年から第2760地区となりました。98年まではクラブ単位のガ

バナー訪問、99年～03年度までは、南RCと瑞穂RC：東南RCと名南RCの2クラブ合同開催でした。04年度、05年度は兄弟4クラブの合同開催。今年は初めての組合せ、瑞穂RCと名南RCとの合同開催でした。懇談会の冒頭に「瑞穂さんの9つもある強調事項で気に入ったのは10番目ですよ！」その記憶がない処へ、ガバナーの助け船は、「本音の付き合い」の字句でした。その後、名南RCの小山会長からのクラブ方針、内容説明、その後に瑞穂RCの方針と内容説明後に懇談に入りました。ガバナーにクラブ計画書を隔々まで拝読して頂き、適切な助言を頂いたことを感謝しております。講話では、長崎北RCの初代会長や、森バストガバナーの言葉「ロータリーは人生の余白である。余白に何を描くかはあなた次第です」が印象に残りました。

斎藤ガバナー、藤井地区幹事のご指導有難うございました。

ガバナー公式訪問報告

開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
名古屋東ロータリークラブ	本田伸太郎	川島 孝信	91名
名古屋東山ロータリークラブ	松野 一彦	早川 和男	56名

開催日 10月23日(月)
開催場所 ウェスティンナゴヤ・キャッスル

2006年10月23日(月)私共、名古屋東ロータリークラブは、東山ロータリークラブとの合同例会を開催し、斎藤直美ガバナー、藤井伸三地区幹事をお迎え致しました。例会に先立ち、両クラブ会長、幹事の他、当クラブ所属の千田ガバナー補佐、柳澤、本多両ガバナー補佐幹事にもご出席いただき懇談会を開催致しました。多岐に亘ってご指導いただきましたが、特に会員増強については、なかなか実績が伴わず苦戦している状況をお伝えし、アドバイスをいただきました。私共のクラブでは、期の後半からなるべく若い会員の方に会員増強委員会にも所属願ひ、増強活動をしていただく予定です。また3年後に迎える創立50周年に向けて、年度をまたいだ増強活動を組織化することを検討しております。また、地区委員会の在り方について意見を述べさせていただきました。なるべく多くの方に地区委員会に所属していただき、地区の活動をより理解していただく為には、地区委員の任期を設けた方がよいのではないかと、との考えを申しあげました。厳粛ながらもうちとけ、非常に充実したガバナー公式訪問となりました。



開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
知立ロータリークラブ	磯貝 一己	山田 哲夫	66名
高浜ロータリークラブ	川角年比古	笠松 栄治	41名

開催日 10月25日(水)
開催場所 知立セントピアホテル

本年度ガバナー公式訪問は、知立RCが幹事クラブとなり、高浜RCと合同例会の形で10月25日(水)、斎藤ガバナー・藤井地区幹事をお迎えして開催しました。

例会前の両RCの会長・幹事懇談会では、副会長・会長エレクト・副幹事も出席し、まず知立RCが会長方針「楽しむロータリー」そして、クラブ計画書に基づく事業計画を説明し、ガバナーからは、まとまりのあるクラブとご講評を頂き、先輩諸兄の努力に感謝・感服致しました。

続いて高浜RCは、38年の伝統を継承し、会員相互の親睦・楽しい例会、そして会員増強の方針を説明し、ガバナーからは、地域における広報の大切さをご示唆され、和やかな雰囲気懇談会を終えることが出来ました。

合同例会には、80名が出席しましたが、卓話で斎藤ガバナーは「RIテーマは前年度を意識した延長線として考えると、本年度の『Lead the Way』は「よく考えてから率先して下さい」と読み取れるのではないのでしょうか。また、例会出席は例会づくりでもあります。自分で例会を演出し楽しい



例会の協同作業を行なっているのです。そして、「ロータリーは人生の余白」という言葉に対し、人生の余白に何を書くか、それはあなたの、私の宿題です。」と述べられ、皆、感銘を受け、有意義な例会を終了することができました。

開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
一宮ロータリークラブ	森 保彦	大森 一人	81名
尾西ロータリークラブ	大島 晋作	水谷 豊	31名

開催日 10月26日(木)
開催場所 一宮商工会議所

10月26日(木)、斎藤直美ガバナー・藤井伸三地区幹事・山内登ガバナー補佐がご出席され、尾西・一宮両クラブ合同にて公式訪問が実施されました。例会に先立ち両クラブ会長・幹事懇談会を開催し、ガバナーよりクラブ運営、活動などについてご指導戴きました。その後、例会場にて出席者一同が起立、拍手の中を御入場頂き、点鐘までの間名刺交換をいたしました。

点鐘後ロータリーソングを斉唱し、両クラブ会長より挨拶され、1時より斎藤ガバナーから丁寧詳しく地区の方針、そしてロータリーの今後の方向について貴重なお考えを学ぶことが出来ました。

斎藤ガバナーはまずロータリーの哲学・ロータリーの原点について述べられました。特に何故クラブ奉仕が重要なのか深く考えてみようという事でありました。

ロータリーに入会した以上は今後ロータリー運動に参加していく訳ですので、職業奉仕を兼ねたクラブ奉仕を考えられていくべきではないか、それを実行していく為には例会出席は義務であると言うことをよく考えて下さい。そしてクラブ奉仕の延長線上にある国際奉仕・社会奉仕に参加してこそ、ロータリアンとして充分条件を満たす事になるのではないのでしょうかとお話がありました。この条件を十分に満たす為のテーマがRI会長の四つの強調事項への参加であります。

次に四つの強調事項に関する話を丁寧にいただきました。斎藤ガバナー自身が好きな言葉に「ロータリアンフェイス」という言葉があります。どんな時も「ロータリアンフェイス」が発揮できる自分でありたいと大切なお話がありました。

最後にガバナーをお迎えするにあたり、例会のメニューには「ポールハリスの月桂樹」を使った特製のカラーライスをお出しして、歓迎申し上げます。



開催クラブ名	会長名	幹事名	会員数
尾張旭ロータリークラブ	箕輪 良孝	西尾 輝久	30名
瀬戸北ロータリークラブ	成田 一成	近藤 博資	70名

開催日 10月27日(金)
開催場所 グレイセル

昨年までは、瀬戸RCを親クラブとした4クラブ合同でガバナー公式訪問を頂いておりましたが、今年は、2兄弟クラブで斎藤ガバナー、藤井地区幹事をお迎えいたしました。

2クラブになったおかげで会長・幹事懇談会では十分時間も本音の部分で色々お話が出来大変良かったと思います。

両クラブともじっくり自分のクラブを見つめ直し慌てず急がず奉仕を進めて行く今年の方針に対しガバナーにもご理解頂きました。

卓話の中で、「縁」についてお話頂きロータリアンが特に例会を通じて互いに良い縁を結び、それが良い奉仕を生んで行く。それが本来のロータリーの奉仕活動であり、職業奉仕を根幹としたロータリークラブの存在する所以であると例会の重要性を説かれました。幸いにも両クラブの最近の出席率が100%で安堵しました。

色々ご指導いただき両クラブ会員一同感謝いたします。



ガバナー補佐訪問を終えて

南尾張分区

ガバナー補佐

森島 昭二



ガバナー補佐訪問は、8月10日の半田ロータリークラブに始まり9月21日の東知多ロータリークラブまでの7クラブの訪問でございました。酷暑の中、各クラブの会長・幹事さんをはじめ会員の皆様からの心温まる歓迎とおもてなしを頂き、楽しい時を過ごすことができました。心からお礼申し上げます。有難うございました。当地区は、歴史と伝統・実績のあるクラブから誕生4年目の若いクラブまで、またクラブ会員数は63名から23名という分区でございます。

はたして十分にガバナー方針を伝えられるものか緊張のクラブ訪問でございましたが、各クラブとも地区方針を尊重し、会員増強を重点に、広報に力を入れてクラブ事業を積極的に新聞等マスメディアに載せて地域に発信。また、入会予定者の企業で職場例会を開催等々知恵を出されておられます。CLP（リーダーシッププラン）についても本年度事業計画しているクラブがあり、また事業を敢行したクラブもございます。そして、それぞれのクラブは、クラブ内の交流はもとより、地域の特質や文化などと十分に交流もされていて、ロータリーの存在を立派に果たしておられることに、心より感心をいたしました。

最後になりましたが、各クラブがすばらしい成果を上げられることを祈念してガバナー補佐訪問の報告といたします。



西尾張分区

ガバナー補佐

山内 登



2006年8月22日あまロータリークラブに始まり、10月16日尾西ロータリークラブを最後に、無事ガバナー補佐訪問を終える事ができました。

まずもって、訪問時には何かとお世話になりました事、西尾張分区内9ロータリークラブの皆様にお礼と感謝を申し上げます。

各クラブそれぞれに立派なクラブ運営並びに事業を展開されている事に感心いたしました。しかし、日本のバブル経済崩壊後、メンバーの減少が大きな問題になっている事は事実です。この地方は、一部を除いて、繊維産業の衰退が大きく起因している事も事実です。日本から中国へ生産基地が移行してしまったのです。いた仕方がない事とはいえ、ひどい状態です。しかし、そんな中でも少しでも会員を増強しようとする、又、今が最低の時代でこれからは少しずつ良くなるのではという前向きな考えも多く聞かれました。そんな中で、私が伝えた中のD.L.P・C.L.Pが随分関心を引きました。次年度には採用したいと考えているクラブも有りました。ロータリークラブの精神は尊いが、組織的には変化していかなければならないのではないかと各クラブだけの問題ではなく、地区の改革も必要であろうと思います。余りにも今まで拡大しすぎたのではないのでしょうか。各クラブを訪問し、会長・幹事・各メンバー達からもそんな意見が多く聞かれました。

今後も、ロータリー運動は永遠に続いていくはずで、一考を要する時代であろうと思いますので、ロータリーメンバー全員が良い知恵を出し合い、より良い方向を見つけ出し、いければ幸いかと思ひ考え、訪問後記といたします。



東尾張分区

ガバナー補佐

江崎 柳節



ガバナー補佐幹事
五藤 隆夫



ガバナー補佐幹事
鈴木 文勝



斎藤ガバナーのご配慮で7月19日からホームクラブ小牧 RC から東尾張分区11クラブの訪問を9月22日尾張旭 RC を最後に無事終わらせて頂きました。

東尾張分区はいずれのクラブも例会に熱心で楽しい、有意義な訪問をさせて頂きました。

いずれのクラブでもクラブ協議会は熱気と奉仕の意欲が横溢しており、時に盛りあがった激しい討議がありました。会長幹事さんとの例会前協議では、いろいろなお苦勞と地域社会の現状を拝聴し、訪問させて頂いて初めて知ること少なからずありました。卓話は斎藤ガバナーの“原点回帰”“クラブ奉仕に徹しよう”の趣旨の卓話が必要なのでもっとプリミティブなロータリーの歴史、“奉仕するもの報われるの意味”というようなお話をさせて頂きました。

クラブ協議会で得られた事は

- 1) 奉仕プロジェクトを決める上で地域のニーズが良くつかめない
- 2) クラブリーダーシッププラン(CLP)を検討すべきかどうか
- 3) 会員増強で努力対効果が得られない
- 4) ロータリー財団には関心はあるが資金の流れがよく知りたい
- 5) 会員減少で財政面の苦勞をしている。

などがFAQのように多くのクラブで問題にされました。これらは今後も引き続き地区レベルでも対応しなければならない問題であろうと思います。

会員が少ないクラブでも、全員複数の委員会活動で幅広い見識を持った活発なクラブもあり、真摯に会員増強に打ち込んでいるクラブも多く、これらのクラブでCLPを検討されると予期した以上の成果が得られるかも知れないとも考えながら楽しく収穫の多い経験をさせて頂きました。

西名古屋分区

ガバナー補佐

片山 主水



西名古屋分区12クラブにおいて、ボイドRI会長テーマと斎藤ガバナーの方針に沿って、率先して、原点を求めてロータリーの綱領に回帰し、その解釈について1つの私見を披露させていただき良い機会を得ました。

年度前半のガバナー補佐訪問を通じて、各クラブが丸丸となって奉仕に会員増強に真剣に活躍されている姿を見ましたし、ロータリアンの多くがロータリーに心を寄せロータリーを愛し、ロータリーを心に取り込んで我が人生の一部にしようとして活動されている姿にも接しました。それと同時に、多くの人が、ロータリーに対して心の中で何か不安定でしっくりしないものを感じているようにも見受けました。

それは、ロータリーの目的・ロータリーの姿・形…要するにロータリーとは一体何なのか、これらのことがこれまで断片的に語られることはあっても体系的に・論理的に語られることがなかったため、ロータリーの核心部分が見えず、心の中を不安定な状態で漂っているからであろうと思われました。

私も、少々消化不良気味なので、その辺りをすっきりさせ、ロータリーというのはこういうものだと自分の心を納得させたいので、爽快な気分年度後半の訪問ができればと思っています。



ガバナー補佐訪問を終えて

東名古屋分区

ガバナー補佐

千田 毅



7月19日、守山RC始まり10月5日、東山RCで東名古屋分区11RCでのガバナー補佐訪問が終わりました。最初はRI会長方針、ガバナー地区運営方針について又、私のロータリー観及び、ロータリーでの経験等全て伝えようと、緊張と勉強不足とで十分にお伝え出来なかったと反省しきりです。

しかし、各クラブからは親切とやさしさを戴き、感謝をもってクラブ訪問が出来ました。

守山RCでは会員のピアノ演奏があり女性会員によるエアロビクスにより体をほぐして例会が始まり和気満々の雰囲気でした。

名北RCでは25周年記念の“北区思い出ウォッチング”と題するCDを戴き、懐かしの風景に出会えるとの副題通り地区との一体を感じました。

錦RCは田植えへ、そして稲刈りと、農業体験プログラムは本当に熱心に取り組んでいました。

葵RCは早朝であるので本当にすがすがしい例会でとにかく若い一言です。

北RCは伝統のあるクラブであり落ち着いた雰囲気の中でも会長提唱の“広げよう親睦の輪”の様な楽しく明るいクラブです。

千種RCの会場は厚生年金会館で家族的雰囲気を持って接して戴きました。

名東RCは女性会長で目標もやわらかい表現で全員が賛同し、その特性が活かされあたたかいクラブであります。

昭和RCは15周年を迎え充実し、会長方針通り魅力あるクラブです。

東RCは50周年を迎えようとし、会員増強に力点を置き、その伝統を維持しています。

和合RCは合唱団のウェルカムソングで迎えて戴き感謝一杯、“share the heart ところをつなごう”の会長方針の元、全員和合し品位あるクラブです。

東山RCが最後の訪問でした。会長方針“守・破・離”の元10周年を迎え、その意気込みはすばらしいものです。

2760地区東名古屋分区の各クラブは立派なクラブばかりです。本年度斎藤ガバナーの元、一層の発展を願っております。

各クラブの会長、幹事、会員の皆様そして訪問に同行しお世話になった天野地区副幹事、柳澤、本多両補佐幹事に心から感謝を申し上げます。

本当に有難う御座いました。



東三河分区

ガバナー補佐

尾原 脩



8月3日、豊橋ロータリークラブから始まりましたガバナー補佐訪問、10月17日ホームクラブである田原パシフィックロータリークラブで13クラブすべて終える事ができました。

2ヶ月半の大変暑い中を、すべてのクラブ訪問に同行していただいた地区副幹事の梅村さん、ガバナー補佐幹事の松井さんに感謝します。

二つの夜間例会を含む13クラブとも緊張する私達3人を暖かく迎えていただきましたことを改めて感謝いたします。特に、会長、幹事さんには3時間以上の長時間に渡って、会長幹事協議会、例会、クラブ協議会といろいろご配慮いただき有難うございました。

各クラブが夫々の特徴を生かして活躍されている事に感服いたしました。

この2ヶ月半は、ロータリークラブに入会して17年間の中でも特別の経験となりました。東三河分区のすべてのロータリアンに感謝します。

来年3月にはIMの開催も予定しております。その折にはよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました。



西三河中分区

ガバナー補佐

加藤 鈴幸



平成18年8月9日(水)に、岡崎 RC の訪問を皮切りに、三河中分区 9 RC のガバナー補佐訪問を開始しました。

同年11月2日(木)豊田 RC の訪問を最終として終えることができました。岡崎地区の4 RC は、奨学基金委員会、姉妹交流委員会、体育振興委員会、海外交流委員会、岡崎三研究所交流委員会、協同奉仕委員会、IT推進室委員会、職業情報、活動表彰委員会、保健関連委員会、省エネ共和国委員会等ユニークな委員会があり、地域社会に密着した特色のあるロータリー活動が行われている。

又4 RC 合同でローターアクトクラブを運営している。1クラブでの運営は財政的にも厳しく、このような合同運営が理想的であろう。地区新世代委員会の要請もあり、豊田地区5 RC 合同でローターアクトクラブを創設しようではないかという気運が生まれてきたことは喜ばしいことである。

三河中分区 9 RC ととも会員増強に真剣に取り組んでいる。今や RC の命運は、会員増強、退会防止にかかっているといえる。

又、本年度は4年振りに、I.M. の開催もあり、主催クラブとなる豊田西 RC は、I.M. 実行委員会をつくり、開催に向け準備が進んでいる。I.M. を通じてロータリーを勉強し、ロータリアン間の親睦が深まることを期待します。



西三河分区

ガバナー補佐

羽田 育哉



補佐役が回って来るとは、夢にも思っていなかった事が起きました。その私が、自分の属しているクラブは別として、大きく考えれば近隣の8クラブを訪問し、会長さん始めメンバーの皆さんから直接お話が伺える幸運に恵まれ、私個人にとって、今までに無い良い勉強をさせていただいたと思います。各ロータリークラブが、独自の事業計画をたててそれを勝手に実行しているように見えていますが、その実、それらの事業計画が RI 会長や地区ガバナーの方針に見事に収まっているところは見事としか言いようがありませんでした。その事からもロータリークラブが並みのものではないと思いました。その中で、そんなに広くない地域でありながら、西三河の海に近いほど、地域に密着した事業計画の密度が濃くなっている事に驚きました。この事から、一般市民の方々からロータリークラブが遊離していなくてむしろ、密着しているのだと感じました。

世間では、市役所等を除くとロータリーがあまり理解されていない部分があるように思います。しかし、これらのクラブはしっかり理解されているクラブだと思います。全てのクラブがこの様に市民に理解されるクラブでありたいと思うのは私だけでしょうか。いずれにしても全てのクラブが、個性のある素敵であったとの感想を持ちました。



パストガバナーからのメッセージ

「ロータリアンになって良かったと思う事」

パストガバナー 内藤 明人



私は父の跡をついで、大学を出て直ちにリンナイの経営者になってしまい、社会的・実業的な道筋を先輩や同僚から教わる機会をもたなかった為、青年会議所活動や経済同友会活動等に若い時から積極的に入りました。自業の社内では持ち上げる人ばかりで、社会奉仕団体に入ることにより自分の人生の生き方、自業の進め方における考え方を数多く学ぶことが出来ました。

先輩の勧めもあり、J C在籍中にロータリアンになり、出切る限り忠実に出席してきました。

私の団体の一員になる時の考え方は、その時間はその団体の一員として立派な会員として参加しよう。人生の限られた時間をR C活動に費やす上はその団体の主旨に沿えるように積極的に当たろう。本職の時間は帰ったら当然本職に当たろう。その時J CやR Cで直接間接に学び得た考え方を本業に生かすよう幅広い経営者になろうと考えております。

ロータリーでは社会生活における成功と幸福は他人に対する思いやりと他人を助けることにあり、各自の職業を通じての「奉仕の理想」を目的としています。

そのためには、

- ① 広く知り合いを求めて奉仕の機会をもつ
- ② 各自の職業に誇りを持って、その道徳的規準を高める。
- ③ 公私の別なく奉仕の理想を実現する
- ④ 理解と友情を国際的に広める

そのためには、

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなの為になるかどうか

このように自分の外に対する考え方、又、内に対する考え方を掲げています。これは自分の人生を歩み、日常の仕事（実業）を行っている身にとって非常に大切な考え方であると信じています。

私はこのような考え方を持って人生を送れることにロータリアンとなって幸せだと感じております。

2006～2007年度 国際ロータリー第2760地区

地区大会速報

原点回帰

～その精神を受け継ぎながら～



第2760地区の2006-2007年度方針

- 1 クラブ奉仕に徹しよう。
- 2 ロータリー財団・米山記念奨学会への協力。
- 3 ロータリーを学ぼう。

ホストクラブ/名古屋中ロータリークラブ

第1日目/2006年11月18日(土)・第2日目/2006年11月19日(日)

場所 ウェスティンナゴヤキャッスル

Lead the way (率先しよう) のロゴは、ロータリーのリーダーシップと奉仕があらゆる方面に行き渡ること、を表しています。たくさんの色は、地域社会において、また世界において、ロータリーの多様なリーダーシップの役割を示しています。その色とは、ニュージーランドのパウア貝（あわびの一種）のオーシャングリーンとダークブルー、ロータリーの色である金色と青色（ロイヤルブルー）、自然と成長を象徴する緑色、思いやり（温かさ）を表すオレンジ色、紫色は他者を激励する色です。

● ガバナー



国際ロータリー第2760地区
2006～2007年度ガバナー

齋藤 直美

あいさつ

晩秋の候、会員の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

地区内会員が一堂に会する2006～2007年度の国際ロータリー第2760地区、地区大会は宮崎茂和国際ロータリー会長代理をお迎えし、RI会長のテーマ「Lead the Way—率先しよう—」に沿って開催いたします。地区内外から多数のご来賓と会員のご参加を頂きまして誠にありがとうございます。

この大会の特色は、第1日目に開催しますRI第2740地区、パストガバナー佐古亮尊氏によるロータリーセミナー「ロータリーの森を歩く—クラブ奉仕について—」、第2日目の日本経団連名誉会長奥田碩氏の基調講演「世界の現状と日本の針路」にあります。いずれもロータリアン必修の学びの機会となりました。

また大会の時間の流れの中に「音楽さまざま」をちりばめまして、一時の癒しをお楽しみいただける趣向を致しました。

地区大会は、親睦と学びの場です。クラブを超えた出会いの機会があります。積極的にコミュニケーションを試み、そしてかけがえのない友にめぐり会えたことと思います。「率先しよう」であります。

地区大会開催にあたり、ホストクラブの名古屋中ロータリークラブ様をはじめ、多くの方々のお力をいただきました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

● 地区大会実行委員長



大会実行委員長

一柳 鐸

あいさつ

ここに、国際ロータリー第2760地区2006～2007年度地区大会が開催できたことを大変嬉しく思っております。

国際ロータリー会長代理・宮崎茂和様をお迎えし、地区内外から多数のご来賓とロータリアンのご参加を頂きまして心から感謝申し上げます。

齋藤直美第2760地区ガバナーのご指示・ご指導のもと、ボイドRI会長の「率先しよう」、齋藤ガバナーの「原点回帰」の各テーマを芯に今年度の地区大会の企画をいたしました。

地区内の皆様がよくご存知の名古屋市内で開催されますので、今年度は開催地のローカル色は余り意識せず、プログラム変成は地区大会の「原点回帰」、そして「ロータリーの学びの機会」として奥田碩様、佐古亮尊様のご講演などを企画致しました。

もう一方で重要なことは「ロータリーの楽しさ」ではないかと、世界トップクラスの音楽・手造りの音楽、また昼食もお楽しみ頂けるように関係会員が工夫を凝らしました。

この地区大会にご参加頂いた皆様には、ロータリアンとしての学びの場、そしてロータリーの楽しさを味わう場としてご満足していただけたことと思います。

プログラム、脚本、司会、ファミリープログラムなど全て私たち名古屋中ロータリークラブ会員が、自分たちも楽しみながら手作りで行いましたので、至らぬ点があったのではないかと気がかりです。また、会場も狭くて恐縮です。どうか皆様の友情でご容赦いただきたくお願い申し上げます。

地区大会 1日目

11月18日(土)

- 9:00 地区指導者育成セミナー
- 11:00 地区諮問委員会、地区大会関連委員会開会
- 12:00 R.I.会長代理を囲む昼食会(シャンボール)
- 13:30 本会議第1部開会(青雲の間)
コールロータリー名古屋 合唱
- 14:00 点鐘・国歌・ロータリーソング
開会のことば(地区幹事 藤井伸三)
R.I.会長代理ご夫妻紹介
特別出席者・出席クラブ紹介
主催者挨拶(ガバナー 斎藤直美)
R.I.会長代理挨拶(R.I.会長代理 宮崎茂和)
- 15:00 各委員会報告
 - ・大会登録委員会報告
 - ・大会決議委員会報告
 - ・大会決議(案)採択
 - ・年次会計報告の承認 など
- 15:45 ロータリーミーティング(青雲の間)
「ロータリーの森を歩く ―クラブ奉仕について―」
講師:佐古 亮尊氏(大村北RC)
本経寺住職 第2740地区 95~96年度 ガバナー
- 17:15 閉会・点鐘

R.I.会長代理ご夫妻歓迎晩餐会(天守北の間)

- 17:30 受付開始
- 18:00 開会
挨拶
友好地区協定の締結
- 18:15 乾杯
会食・歓談
アトラクション
アビゲイル・ヤング&ラウラ・ミッコラ
デュオコンサート
- 20:20 終了



地区大会決議

本会議において以下11項目の大会決議が採択された。

- 〔第1号〕決議
ウィリアム・B・ボイドRI会長テーマ推進の件
- 〔第2号〕決議
RI会長代理宮崎茂和氏に対する感謝の件
- 〔第3号〕決議
2005~2006年度国際ロータリー第2760地区ガバナー高橋治朗君に対する感謝の件
- 〔第4号〕決議
2005国際博委員長内藤明人君に対する感謝の件
- 〔第5号〕決議
国際ロータリー第2830地区との地区友好交流の件

- 〔第6号〕決議
会員増強推進の件
- 〔第7号〕決議
ロータリー財団並びに米山奨学事業に対する理解と寄付協力並びに地区指導者育成に関するプログラム推進の件
- 〔第8号〕決議
地区大会記念行事の採択の件
- 〔第9号〕決議
地区大会ホストクラブに対する感謝の意
- 〔第10号〕決議
国際ロータリー2007年国際大会について
- 〔第11号〕決議
次年度地区大会開催の件

地区指導者育成セミナー

斎藤ガバナーは、第二世紀を歩みだしたロータリークラブが更なる発展を遂げ輝かしい親睦と奉仕の足跡を残すために「原点回帰」ロータリー100年の歴史を学び、ロータリーの精神（こころ）を学び、クラブ運営の原理原則がその精神（こころ）に適っているかどうか、確認することが大切である。そして、具体的な方策としてロータリー教育の大切さ「ロータリーを学ぼう」の一環として、地区研修委員会の地区ロータリー情報委員会を新設した。

その第一回目となる「地区指導者育成セミナー」が開催された。

内 容

- 地区クラブ奉仕委員会 委員長 岡本伊三雄（名古屋守山RC）
退会防止の為に、クラブ活性化に取り組んで下さい
- 地区職業奉仕委員会 委員長 成田洋之（名古屋みなとRC）
職業奉仕の具体的な行動指針は、「四つのテスト」
- 地区社会奉仕委員会 委員長 伊藤秀雄（名古屋東南RC）
前年度の継続事業として「AED」=自動体外式除細動器の普及・拡大
- 地区国際奉仕委員会 委員長 安井隆豊（名古屋和合RC）
あなたのクラブの国際奉仕はマンネリ化・形骸化していませんか。
- 地区ロータリー財団委員会 委員長 深谷友尋（名古屋みなとRC）
あなたの100ドルで ケニアの子供2人1年分の教育費がまかなえます。
あなたの500ドルで タイ、カンボジアの12人分の義肢を作れます。
- 地区米山奨学生委員会 委員長 小山慎介（名古屋名南RC）
新制度1 現地募集採用型奨学金の試行
新制度2 地区の裁量で特色のある留学生支援が可能に

● P19をご参照下さい



R.I. 会長代理歓迎晩餐会

ホストクラブ名古屋中ロータリークラブ会長 岡野剛久の開会宣言により歓迎晩餐会が開催された。本年度は、「率先しよう」のテーマのもとウェスティンナゴヤキャッスルの天守の間で、300人以上の登録を頂いて、クラブを超えた出会いの場で積極的なコミュニケーションが繰り広げられました。親睦と学びの場で、かけがえのない友にめぐり会えたことと思います。

晩餐会の中で、R.I. 2830地区（青森）と友好地区協定の調印式が執り行われました。R.I. 2830地区とは、ガバナーの友情交換や、関場慶博 R.I 研修リーダーと地区財団委員会、青少年交換交流などが深まり「2カ年間期間限定の両地区友好協定」が締結された。

また、晩餐会のアトラクションとして、ヴァイオリスト：ジェラルド・プーレ、ピアニスト：ラウラ・ミッコラの素晴らしいデュオコンサートが開催された。

地区大会 2日目

11月19日(日)

- 9:00 本会議登録受付
- 9:30 本会議第2部開会(天守の間)
岡崎高校コーラス部 合唱
(世界合唱オリンピック優勝(金メダル)二連覇)
- 10:00 点鐘
国歌・ロータリーソング
物故会員黙祷
開会のことば
R.I.会長代理・来賓・特別出席者紹介
出席クラブ紹介
ロータリー財団/青少年交換/米山奨学生
インターアクト/ローターアクト紹介
- 10:45 ガバナー挨拶(ガバナー 斎藤直美)
- 10:50 R.I.会長メッセージ近況報告
- 11:15 記念事業発表・目録贈呈・来賓祝辞
- 11:25 感謝状贈呈・表彰

12:00

昼食

友愛の広場
R.I.会長代理主催顕彰昼食会(クラウン)

- 13:00 本会議2日目午後の部開会(天守の間)
ラウラ・ミッコラ ピアノリサイタル
- 13:45 次年度ガバナーエレクト/ノミネーの紹介・挨拶
次年度地区大会ホストクラブの紹介・挨拶
- 13:55 感謝状・記念品贈呈

14:20

記念講演(天守の間)

講師: 奥田 碩氏 日本経団連 名誉会長
トヨタ自動車 取締役相談役

15:50 閉会・点鐘

ファミリープログラム(40名)
11.19(日) 11:30~15:30
お茶と日本料理「日本料理 加瀬」



06~07年度R I 会長

ウィリアム(ビル)B.ボイド

メッセージ

ローナと私は、この2006~2007年度の地区大会にご出席の皆様にご挨拶申し上げます。

ガバナーの斎藤直美先生の献身的なご奉仕と、この度、楽しくかつ会員同士が親しく語り合える内容豊富な大会プログラムを大会実行委員会と共に、計画していただきましたことに対して感謝の意を表していと思います。この機会に皆様が親睦を深め、それぞれの地域のみならず世界中でも「先率しよう」の精神に基づき、ロータリーの活動の枠を広げ、それぞれのロータリーの責任や「超

私の奉仕」の理念を再認識されることを願っています。

奉仕に対する私たちの関与と人間愛の精神を実証できる方法についてよく考えるよう皆様を督励することを宮崎様(RI会長代理)にお願いしました。私たちは、会員同士の強い絆で、飢餓と戦い、清浄な水を確保し、識字率向上をめざし、すべての人が教育を受けられるよう努力していかなければなりません。より良い世界を目指して活動したいという大志を抱いて、同じ問題に取り組んでいる他の団体との協力も検討してみようではありませんか。「先率しよう」の精神に基づき前進するように、「超私の奉仕」を通じて国際ロータリーの大きな指導力をこれからもずっと発揮していきましょう。

RC地区大会 RI会長代理
宮崎茂和

メッセージ

ボイド会長の本年度のテーマは“率先しよう”信念は“ロータリアンが世界を変える力を持っている”であります。ロータリーは寄付団体ではありません。また奉仕団体でもありません。奉仕をさせて頂くための団体であります。フェローとしての親睦を深めながらこれを率先して行く、即ち I serveが基本だと思います。他を思いやり、一方通行的な奉仕ではなく、地域の真のニーズに対して夢を持ち、これを実現していく、そこにモチベ

ーションが欠くべからざるものであり、これが率先しようの原点になるのではないかと考えます。

斎藤直美ガバナーの強いリーダーシップのもとで過去の実績をしっかり把握しながら、様々な現状に対する認識を深め、更に将来への新しい発展へと挑戦して頂きたいと思っております。このような意味でこの大会の持つ意義は非常に大きいものがあると思っておりますので、皆さんと一緒にこの大会を楽しみたいと思っております。

大会本会議・記念講演

初日の大会決議で採択された地区大会記念行事として愛知県に二百万円、名古屋市に百万円寄贈する。斎藤ガバナーが来賓の神田真秋愛知県知事と松原武久名古屋市長に目録を贈り、神田知事と松原市長が祝辞と感謝を述べました。続いて前年度地区大会ホストクラブの豊田西 RC への感謝状を贈呈と地区大会に関する表彰（最多人数登録クラブ、最高登録率クラブ）と2005～2006年度に関する表彰(RI 財団功労賞、RI 会員増強・拡大賞、RI 会長賞、ガバナー特別賞、地区特別功労賞、ガバナー賞など)が行われた。



午後一時から本会議を再開、アトラクションとしてラウラ・ミッコラさんのピアノ演奏を楽しんだ後、斎藤ガバナーが江崎柳節ガバナーエレクト（2007～2008年度ガバナー：小牧 RC）、片山主水ガバナーノミニ（2008～2009年度ガバナー：名古屋東南 RC）と次年度地区大会のホストクラブとして江南 RC を紹介しました。

続いて宮崎RI 会長代理への感謝状と記念品の贈呈、2005～2006年度に関する表彰（認証ポイントによるポールハリスフェローメダル贈呈、ロータリー長期在籍記念賞、ロータリー財団大口寄付者、ロータリー財団年次寄付優秀クラブ、米山特別功労法人、米山寄付優秀クラブ、米山寄付達成クラブ、クラブ創立記念＝米山記念奨学会特別寄付など）が行われた。

この後、記念講演を行い、奥田碩日本経団連名誉会長・トヨタ自動車取締役相談役が「世界の現状と日本の針路」をテーマに講演が行われた。

講演の後、宮崎RI 会長代理の講評に続いて斎藤ガバナーが閉会の点鐘を行い、2日間にわたる地区大会の幕を閉じた。

ガバナー からの報告

「第17回 アクターズミーティング」

▶ 日 時 2006年11月12日(日)

▶ 場 所 尾西グリーンピアプラザ

ローターアクト委員会 委員長 服部 良男

ローターアクトの地区行事の一つ第17回アクターズミーティングが2006年11月12日(日)尾西グリーンピアプラザを会場として、一宮ローターアクトクラブのホストで開催されました。ローターアクト登録88名、ホストのお手伝いをいただきました、一宮 RAC の提唱の一宮 RC、尾西 RC、一宮北 RC、一宮中央 RC の会員及び、地区委員、各 RC ローターアクト委員長など多くのロータリアンとライラ友の会会員のご出席で盛大に開催されました。

内田将美地区代表の点鐘で開会式が始まり、斎藤直美ガバナーのご挨拶を頂いた後、本年度のテーマ「アクト大好き」～Welcome to Act～で勉強会を5つの分科会で意見交換を行いました。

午前中は各分科会とも、「ローターアクトとは何ですか?」という統一のテーマで論議され、昼食を挟んで、午後からは、第1分科会は、「アクターとロータリアンの理想の理想」、第2分科会は「アクトの魅力やいいところ。次世代に伝えていきたいもの」、第3分科会は、「アクト在籍中にやってみたい例会や行事」、第4分科会は、「理想の役職像」、第5分科会は、「理想のクラブ運営」というテーマで熱心に論議されました。

午後3時から、それぞれの分科会でまとめられたものを新世代の若者らしく、パソコンを使っでの個性的でユニークな楽しい発表があり、新しく入会したアクターにとってもアクトを知る大変素晴らしい機会でありました。

斎藤直美ガバナーには、最後の点鐘までご臨席頂いて、アクターたちの発表にも熱が入り大変充実した一日でありました。

斎藤直美ガバナーの新世代に対するご理解とご支援、そして、地区のロータリアンのお陰で、今期100名でスタートした地区のローターアクト会員数も10月で136名と大幅の増員と盛り上がっています。この場を借りてご報告と御礼申し上げます。



第3回地区諮問委員会

日時：2006年11月18日（土） AM11：00～
場所：ウェスティンナゴヤキャッスル

出席対象者

奥谷 博俊(P.D.G.) 神戸 政治(P.D.G.) 松本 宏(P.D.G.) 太田賢太郎(P.D.G.) 高橋 治朗(P.D.G.)
 福田 浩三(P.D.G.) 宮地 信尚(P.D.G.) 内藤 明人(P.D.G.) 岡部 快圓(P.D.G.) 斎藤 直美(D.G.)
 盛田 和昭(P.D.G.) 蜂谷 弘道(P.D.G.) 野村 重彦(P.D.G.) 豊島 徳三(P.D.G.) 江崎 柳節(D.G.E.)
 加納 泉(P.D.G.) 石川 和昌(P.D.G.) 福田 清成(P.D.G.) 大島 宏彦(P.D.G.)

◆オブザーバー：

藤井地区幹事、河村次期地区幹事、松井勇地区副幹事

●協議事項

1. 大会登録委員会
2. 信任状資格審査委会
3. 選挙管理委員会
4. 大会決議委員会
5. 2006～2007年度 地区指名委員会
6. 第22回(09年度) 全国ローターアクト研修会開催と実行小委員会設置の承認願の件
7. 国際ロータリー第2760地区・国際ロータリー第2830地区友好地区締結の件
8. 国際ロータリー第2760地区 地区史編纂企画提案の件



地区財団委員会より

[Every Rotariann Every Yea]

「毎年あなたも100ドルを」 皆さまから寄付いただいた100ドルはどのように使われているかご存知ですか。

ロータリー財団のプログラムは

- ①教育プログラム (GSE, 国際親善奨学プログラム)
- ②人道的補助金プログラム
- ③ポリオ・プラス・プログラム

3年間 R.I. 財団で管理されます。
 2760地区 2005-06年度年次寄付額
 US \$ 565,306.37
 US \$ 108.60/人

50%DDF(地区財団活動資金)として
 2760地区に還付されます。

DDFの20%が地区補助金となります
 本年度 約580万円

50%WF(国際財団活動資金)としてロータリー財団プログラム
 に利用されます。

- ①教育プログラム
- ②人道的補助金プログラム
- ③ポリオ・プラス・プログラム



財団の活動を現場で支えておられる関場慶博R.I. 2830地区パストガバナーの講演を是非お聞きください。

本年度2760地区ガバナーホームページに音声データとして掲載されております。ロータリー財団の活動を更にご理解して頂けると確信いたします。

●2760地区 斎藤直美ガバナーホームページ

<http://2760.jp/>

Intercity Meeting 東尾張分区を参照ください。 CD ジャケットの関場慶博 R.I. 2830地区パストガバナー写真下の Play ボタンで再生されます。

@2760だより

2760地区ロータリークラブの事業報告をさせていただきます。
〔詳細につきましては、各クラブにお問い合わせ下さい〕

東知多ロータリークラブ 『能楽体験』

東知多ロータリークラブが主催し、愛知県知多郡東浦町にある宇宙山乾坤院にて喜多流能楽師長田驍（おさだたけし）師を招き、県立阿久比高校インターアクトクラブ、県立東浦高校生、国際中学生、東浦町内の中学校の各生徒、および地域住民の皆さんを招き乾坤院本堂にて能楽の体験事業を行いました。また、国連地域開発センターの研修生と財団法人オイスカ研修生の研修生も参加し、日本文化の体験を通じ国際交流も行われました。

この事業は、国際ロータリー財団の助成事業として補助を受け開催にいたることができました。東知多ロータリークラブメンバー全員が参加者の迎え入れに始まり、名簿や名札の作成、受付、座布団、いすの設置、お茶室の準備、食事の準備、ごみの片付までもすべてメンバーの汗を流し行いました。

目で見るばかりでなく手でふれる体験ができた参加者は伝統の品物の美しさ、しなやかさを直に体験することができました。実際の装束を身に着けた国連研修生は第2部の薪能を鑑賞したときにいかに重い装束、能面をつけ立ち居振る舞いをしたり、跳躍したりすることが大変かをとっても感じたと感想を述べています。海外研修生が地域の中学生高校生と身近に懇談する機会は少ないようで、双方にとりとても新鮮で意義のある会となりました。

東知多ロータリークラブが望み、目標と定めたこの事業の達成目標であります、日本文化の理解と伝承のきっかけとなることがもれなく達成された事業であったと思います。



名古屋北ロータリークラブ 『森林自然体験活動』

去る8月27日(日)、石黒会長、柴田幹事で参加のもと、郡上八幡自然園に於いて「慈友学園」の生徒、職員合わせ、24名の方に、ロータリアン14名の参加をいただいて、森林自然体験活動を行いました。

慈友学園を朝7時45分にバスで出発、9時に自然園に着くまでの間、じゃんけんゲームや、ビンゴゲームを全員で楽しみました。

自然園到着後は、オリエンテーションの後、ラワンの種子の模型を作って飛ばして遊び、森の中をインストラクターのお話を聞きながら散策し、午前中のメインイベント「鱒つかみ」を膝まで水に漬かって、全員でワフー、キャーキャーと歓声をあげ子供も大人も楽しみました。お昼は捕れた魚を子供たちが自分で捌き、野菜も自分たちで刻んで、バーベキューです。お腹いっぱいお昼ご飯を食べ、ゆっくり休憩をとった後、午後は森のおみやげづくりです。子供たちは「バードコールづくり」のグループと「森の灯りづくり」のグループに分かれて、15時過ぎまで作品作りに没頭しました。大人に協力してもらいながら、立派な作品が沢山できました。作品は学園までおみやげとして持って帰りました。

15時半頃、自然園の園長さんやご指導をいただいたスタッフの方々や名残りを惜しみながら帰路につきました。生徒や職員の方々は大喜びで、皆さんから感謝をいただきながら無事に一日を終えることができました。石黒会長はじめご協力をいただいた多くの方々に感謝申し上げます。今回の事業は、ロータリー財団から補助金をいただいて行なった活動で、財団の方々のご配慮に心から感謝申し上げます。



名古屋南ロータリークラブ 『社会奉仕活動の一環としてAEDを寄贈』

このたび、名古屋南ロータリークラブの呼びかけにより、同じ例会場を利用している名古屋ロータリークラブ、名古屋中ロータリークラブと合同で、社会奉仕の一環として「名古屋観光ホテル」への「AED（自動体外式除細動器）」寄贈が平成18年9月26日に行われた。

この「AED」は昨年開催された「愛・地球博」会場にも設置されており、人命救助に大いに役立つ機器であり、今後、人々が多く訪れる場所であるホテル内にて、緊急時の人命救助に役立つことが大いに期待されるものであります。



西尾ロータリークラブ 『ウガンダ共和国へ井戸の建設』

西尾ロータリークラブは、ウガンダ共和国ナムンバ村へ「井戸」を建設する事業に取り組みました。牛乳を薄めた色の水に黒ゴマを混ぜたような飲料水、それがこの村に住む住民の命をつなぐ「水」です。私たちは、飢餓・貧困のない世界を創るために活動する国際協力NGO「ハンガーフリーワールド」に調査を依頼しました。その報告によるとこの地区に「浅井戸」を建設すれば清潔な水が確保できるばかりでなく250人の子供と400人の住民が朝・晩の水汲みから解放され、余った時間を飢餓からの脱却と識字教育の向上に貢献できることを知りました。良い事は「率先して」行動に移そうとクラブの事業として取り組みを開始致しました。

ウガンダ共和国ナムンバ村にできあがった「井戸」を紹介致します。

☆ハンガー・フリー・ワールドは、飢餓・貧困のない世界を創るために活動する国際協力NGOです。



ガバナーからの報告

犬山ロータリークラブ創立45周年を迎えて

記念式典

2006年11月3日

名鉄犬山ホテル [彩雲の間]

犬山ロータリークラブ

会長 日比野良太郎



45年前の昭和36年は、私が20才の成人式を迎えた年でした。名古屋の間屋で汗と埃にまみれての修行中の身でありました。前年の昭和35年は60年安保闘争で日本中が大きく揺れ動くなか、経済大国に向かっていく序幕でありました。そして、ソ連宇宙飛行士ガガーリンが「地球は青かった」と語り宇宙への夢が大きく広がった年でもありました。

以来45年、物の豊かさと共に心の豊かさが求められ、環境問題が問われ、宗教対立とナショナリズムが顕在化し、平和を脅かす様な出来事が起こっています。この様な時こそ、ロータリアンは奉仕と友愛の精神を発揮して世界に親善と平和を築くために貢献しなければなりません。人は再び同じ「川の水」に浴することはできません。今日の触れ合いと体験を大切に明日に向かって努力を重ね、未来の有る子供達の為に美しい地球を創造していこうではありませんか。

2760地区ロータリークラブ

2006年度

秋の親睦野球大会



◀代表世話人の
豊田西RC
小幡輝雄
山形悦男

秋の親睦野球大会が10月24日・25日に豊田運動公園にて開催されました。

本来なら、来年の全国ロータリークラブ甲子園大会出場を掛けての真剣な試合ですが、来年の甲子園は親睦大会の為、和気あいあいと野球を楽しむ親睦野球大会となりました。



あまRC・豊田中RC
のみなさま



名古屋瑞穂RC・豊田東RC
のみなさま



豊田西RC・名古屋中RC
のみなさま

- 名古屋瑞穂RC×豊田東RCは豊田東RCの勝利
- 豊田RC×瀬戸北RCは豊田RCの不戦勝
- あまRC×豊田中RCは豊田中RCの劇的なサヨナラ勝ち
- 豊田西RC×名古屋中RCは豊田西RCの勝利

ガバナーからの
お知らせ・報告

ガバナーノミニー(2009-2010年度ガバナー)候補の推薦について

国際ロータリー第2760地区指名委員会より、各クラブに対し下記のとおり当地区2009～2010年度(片山年度の翌年度)ガバナーをご推薦いただきたく、候補者指名案の提出を要請致します。候補者は推薦クラブの例会で採択された決議という形式で提出していただき、クラブ幹事によって正式に証明して頂く必要があります。詳細は、2004年手続要覧の国際ロータリー細則第13条をご参照下さい。

●2006-2007年度 地区指名委員会メンバー

委員長 豊島 徳三 (P.D.G)
副委員長 大島 宏彦 (P.D.G)

委員 高橋 治朗 (P.D.G)
委員 太田賢太郎 (P.D.G)
委員 岡部 快圓 (P.D.G)

氏名 _____
所属クラブ _____
生年月日 _____
ロータリー歴 _____

●送付先/〒470-0373 豊田市四郷町東畑125
さなげメディカルビル内 国際ロータリー第2760地区
ガバナー 齋藤直美

●締切り/2007年2月28日(水)必着

ガバナー事務所 冬期休暇のお知らせ

冬季休暇について、お知らせ申し上げます。

ガバナー事務所は、12/29(金)～1/3(水)を休暇とさせていただきます。

その間、何かございましたら、メールにてご連絡をお願い申し上げます。

E-mail : governor06-07@rotary2760.org

例会場移転のお知らせ

【旧】例会場 平成18年11月30日(木) 例会まで
〒444-0403 幡豆郡一色町大字松木島字宮東123
松 葉
TEL 0563-72-8406



【新】例会場 平成18年12月7日(木) 例会から
〒444-0407 幡豆郡一色町大字前野字新田34
一色町商工会館
TEL 0563-72-8276
FAX 0563-73-6633

※事務局は従来どおりで変更はございません。

ホームページアドレス 変更のお知らせ

名古屋名駅ロータリークラブのホームページアドレスが変更になりました。

New

<http://www.nagoya-meiekirc.com>

メールアドレス 変更のお知らせ

東知多ロータリークラブのメールアドレスが変更になりました。

※尚、従来のアドレスは使用出来ません。

New

hcrc@cac-net.ne.jp

会員数及び出席報告 (平成18年10月分)

	クラブ名	会員数			当月女性	入会		退会		例会数	10月出席率
		2006年7月1日	7月1日女性	2006年10月末日		10月	累計	10月	累計		
		7月1日	女性	10月末日		10月	累計	10月	累計		
南尾張分区	半田	60	3	60	3	0	2	1	2	4	100%
	常滑	54	0	54	0	0	0	0	0	4	96.67%
	東海	57	2	59	2	0	2	0	0	4	97.03%
	東知多	24	1	24	1	0	0	0	0	4	78.26%
	半田南	49	1	49	1	0	1	0	1	5	99.55%
	知多	23	0	23	0	0	0	0	0	3	94.20%
	大府	25	1	26	1	0	1	0	0	4	82%
	7 RC	292	8	295	8	0	6	1	3		92.53%
西尾張分区	一宮	78	0	81	0	0	4	0	1	4	98.98%
	津島	75	3	77	3	0	2	0	0	4	87.50%
	尾西	31	0	31	1	0	1	0	1	4	93.54%
	一宮北	55	0	54	0	0	0	0	1	4	91.06%
	稲沢	60	0	61	0	0	1	0	0	4	88.22%
	あま	88	0	92	0	1	4	0	0	4	96.25%
	名古屋清須	39	1	39	1	0	0	0	0	4	82.34%
	尾張中央	46	0	46	0	0	1	0	1	4	97.86%
	一宮中央	53	4	54	4	0	1	0	0	4	90.95%
	9 RC	525	8	535	9	1	14	0	4		91.86%
東尾張分区	瀬戸	73	3	78	3	0	5	0	0	4	100%
	犬山	82	0	81	0	0	0	0	1	4	100%
	江南	52	1	54	1	0	2	0	0	3	98.63%
	小牧	51	3	51	3	0	1	1	1	4	90%
	春日井	62	2	63	2	0	2	1	1	4	98.13%
	尾張旭	30	0	30	0	0	0	0	0	4	99.17%
	名古屋空港	56	1	56	2	0	1	0	1	4	100%
	瀬戸北	70	4	70	4	0	0	0	0	5	100%
	岩倉	19	0	19	0	0	0	0	0	4	96.05%
	豊山・城北	20	1	23	2	0	3	0	0	4	90.28%
	愛知長久手	22	2	25	2	1	3	0	0	4	84%
11 RC	537	17	550	19	1	17	2	4		96.02%	
西名古屋分区	名古屋	178	0	189	0	1	13	2	2	5	93.29%
	名古屋西	102	0	104	0	0	4	0	2	4	87.65%
	名古屋南	114	0	116	0	0	4	0	2	4	93.63%
	名古屋みなと	72	0	74	0	0	2	0	0	4	95.23%
	名古屋東南	72	6	71	6	0	0	1	1	4	96.53%
	名古屋中	137	0	140	0	0	3	0	0	4	100%
	名古屋瑞穂	72	0	73	0	0	1	0	0	4	99.06%
	名古屋大須	68	3	69	3	0	1	0	0	4	88%
	名古屋栄	71	0	73	0	1	2	0	0	4	92.47%
	名古屋名南	78	12	79	12	0	1	0	0	5	98.21%
	名古屋名駅	93	4	95	4	0	4	0	2	4	94.35%
	名古屋西南	48	6	48	6	0	1	0	1	4	95%
	12 RC	1,105	31	1,131	31	2	36	3	10		94.45%

クラブ	平均
平均出席率	81
	94.36%

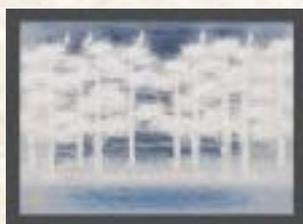
	クラブ名	会員数			当月女性	入会		退会		例会数	10月出席率
		2006年7月1日	7月1日女性	2006年10月末日		10月	累計	10月	累計		
		7月1日	女性	10月末日		10月	累計	10月	累計		
東名古屋分区	名古屋北	94	0	96	0	0	4	0	2	4	99.04%
	名古屋東	91	0	91	0	0	0	0	0	4	93.41%
	名古屋守山	65	7	66	7	1	2	0	1	3	86.96%
	名古屋和合	96	0	98	0	0	2	0	0	4	89.62%
	名古屋名東	57	6	60	7	0	3	0	0	5	100%
	名古屋名北	46	7	48	7	2	2	0	0	4	99.24%
	名古屋千種	58	6	60	6	1	3	0	1	5	93.10%
	名古屋昭和	59	0	60	0	0	1	0	0	4	100%
	名古屋錦	34	6	35	6	0	1	0	0	5	87.06%
	名古屋東山	57	2	56	2	0	0	1	1	4	65.74%
	名古屋葵	24	0	24	0	0	0	0	0	4	82.61%
	11 RC	681	34	694	35	4	18	1	5		90.62%
	東三河分区	豊橋	118	4	120	4	1	2	0	0	4
蒲郡		58	0	59	0	1	3	0	2	4	90.85%
豊橋北		91	2	95	2	0	4	0	0	5	98.31%
豊川		68	0	68	0	0	0	0	0	4	93.98%
田原		56	1	56	1	0	0	0	0	4	90.96%
豊橋南		64	0	64	0	0	1	0	1	4	93.87%
新城		55	0	54	0	0	0	0	1	3	91.98%
渥美		35	0	40	0	2	6	1	1	4	85.81%
奥三河		20	3	20	3	0	0	0	0	4	92.10%
豊川宝飯		54	0	55	0	0	1	0	0	5	95.40%
豊橋ゴールデン		63	0	63	0	0	2	0	2	4	94.20%
田原パシフィック		68	0	68	0	0	0	0	0	5	94.20%
豊橋東		48	0	48	0	0	0	0	0	4	100%
13 RC	798	10	810	10	4	19	1	7		93.52%	
西三河中分区	岡崎	95	1	99	1	1	4	0	0	4	100%
	豊田	80	0	79	0	0	2	1	3	4	100%
	岡崎南	95	2	95	2	0	1	1	1	5	96.96%
	豊田西	101	0	101	0	0	1	0	1	4	100%
	岡崎東	65	0	61	0	0	0	2	4	4	93.17%
	豊田東	81	0	82	0	0	1	0	0	4	95.46%
	岡崎城南	74	0	75	0	0	1	0	0	5	98%
	豊田三好	21	2	21	2	0	0	0	0	4	94.74%
	豊田中	47	5	51	5	0	4	0	0	4	99%
9 RC	659	10	664	10	1	14	4	9		97.48%	
西三河分区	刈谷	89	2	95	4	0	7	1	1	4	100%
	安城	62	1	62	1	0	0	0	0	4	95.45%
	西尾	74	1	74	1	1	1	1	1	5	98.89%
	碧南	75	0	78	0	0	4	0	1	4	98.44%
	一色	30	0	30	0	0	0	0	0	4	100%
	高浜	41	2	41	2	0	0	0	0	4	100%
	知立	66	0	66	0	0	0	0	0	4	100%
	西尾 KIRARA	62	0	62	0	0	1	1	1	4	100%
	三河安城	53	5	55	5	0	2	0	0	4	92.86%
9 RC	552	11	563	13	1	15	3	4		98.40%	

地区内クラブ数 81RC	2006年7月1日会員数	5,149名	内女性 129	増加会員数(累計)	139名
	当月会員数	5,242名	内女性 135	減少会員数(累計)	46名
	当月平均出席率	94.36%		差引純増会員数(累計)	93名



**ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2760**

今月の表紙



「静寂」

小原和紙工芸
日展会員 山内一生 作

渡り鳥も飛来し、本格的な冬の到来をつげる様は、この季節に欠かせないものであり、人々の心も暖かく癒してくれる。

樺の繊維をうまく生かしながら白い樹木を表現し、静寂の中浮かび上がる情景を幻想的にとらえた緊張感のある作品である。